

川崎校だより



宮城県大河原産業高等学校川崎校

〒989-1501 宮城県柴田郡川崎町大字前川字北原25

TEL 0224-84-2049/FAX 0224-84-2087

ホームページ：<https://kawasa-h.myswan.ed.jp/>

スマホ版のホ
ームページは
こちらから↓



令和7年度 学校だより 第1号

令和7年6月9日発行



～ 川崎校は今年で 創立77周年 ～



昭和23年宮城県柴田農林高等学校川崎分校として開校しました。

令和7年4月宮城県大河原産業高等学校川崎校として校名を改称し新たな歴史がはじまりました。

令和7年度新任式・始業式

令和7年4月7日（月）新年度が始まるにあたり柴田農林高等学校川崎校から大河原産業高等学校川崎校に校名が変更されることになります。伊藤直美校長先生より川崎校はこれまでのよき伝統をさらに発展させ、地域に必要な学校として生徒の成長と活躍に期待していることなどに触れながら説明を受けました。



新任式では校長先生をはじめとして3名の先生方が紹介され、例年になくくらい先生方の異動がありました。一日も早く川崎校になれ、一緒に学習活動ができるることに期待しています。

対面式

令和7年4月9日（水）に対面式がありました。対面式では新入生を迎える形で行われました。この対面式の準備や進行を行ってくれたのは生徒会のみなさんです。前半はICT機器を上手に使いながら、生徒会の組織や学校行事などの説明をしました。後半は、男子バスケットボール部、ソフトテニス部、卓球部、陸上競技部、ボランティア部、総合文化部の部活動紹介が実技を交えてありました。昨年同様にそれぞれが趣向を凝らしていてとても楽しいものでした。最後には新入生一人一人が自己紹介を行いました。



入学式

午後からは入学式があり、始業式と同様に大河原産業高等学校川崎校となり、新たに入学を許可された1年生8名の高校生活が始まりました。新入生代表生徒から力強い宣誓を受けて希望に満ちた高校生活、同時に川崎校も新たな年度がスタートしました。生徒みなさんの今後の活躍に期待しています。



『小さな学校だからできることがある！小さな学校にしかできないことがある！』
今日も元気な川校生の活動の様子をご紹介します！！

1年生ホームルーム合宿

令和7年4月10日（木）から11日（金）に、毎年恒例の1泊2日のホームルーム合宿がありました。8時35分から出発式を行い、川崎校を出発して初日に気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館を見学しました。



昼食後に志津川自然の家へ移動し、MAP交流活動の研修を受けました。今後3年間、ともに学校生活を過ごしていく仲間との連帯感が深まるような内容でした。（または「強くなりました」等）また、翌日は制服の着こなし方や外部の方との接し方などを学び、中学校よりも社会に近いところにあるのが高校であることを実感しました。



校歌練習～柴田農林高等学校川崎校から大河原産業高等学校川崎校～

令和7年4月15日（火）から朝読書の時間を活用し、生徒会を中心となって「校歌」練習を行っています。3月までは柴農高校生として校歌を歌っていましたが、4月からは大河原産業高校生としての自覚を持つためにしっかりと校歌を歌えるように各クラスごと練習をしています。

作詞：小野寺 满さん 作曲：秩父 英里さんが作ってくれた校歌をしっかり覚えたら、全校生徒でコモンホールにて合わせてみたいと考えています。素敵なメロディーとともに大河原産業高校の校歌を是非みなさんに披露したいです。



生徒会役員が各学年に入り校歌練習をリードする姿が見られるなど、日々成長しています。

今後の主な予定

- 6月6日(金) 県総体 卓球部（シングル）
- 6月7日(土)～9日(月) 県総体
- 6月9日(月) 考査1週間前
- スクールカウンセラー来校日
- 1年生植樹ボランティア
- 6月16日(月)～19日(木) 第1回定期考査
- 6月19日(木) ネット被害未然防止講話
- 6月23日(月) スクールカウンセラー来校日
- 6月25日(木) 第1回進路講話

編集後記

令和7年度がはじまり2ヶ月がたちました。生徒も先生方も柴農から大産に校名・校歌が変わりましたが川崎校としての芯があるからこそ戸惑いなく生活を送ることができます。新たなスタートとなった年だけに生徒と先生方が一つになって何かを成し遂げる年であってほしいです。そして個々が成長し活躍し輝かしい歴史を刻んでほしいです。

月1回は発行したいと考えていますが…。